

Go Forward!

～ゆっくりでも、止まらなければ結構進む！～

京都市立大枝中学校
3年進路だより No.7
2023. 7. 20 発行



夏休み

この夏を含めた100日計画を！



さあ夏休み！（コロナもしつこいので油断はできませんが）暑さを満喫できる夏休みが帰ってきました。ところで「この夏が大切だ～」などの言葉が君たちを不安にし、すでに塾の夏季講習がみっちりという人もいます。ただこの夏休みだけを意識するだけではなく、この夏の34日間を三者懇談で指摘された自分の課題を克服する為の一部と考えましょう。では次のゴールをどこ？

それは、10月にあるプレ懇談を（12月の懇談や入試前の）、次のゴールと考えましょう。そこまでの約100日で結果を出すことがポイントです。この100日間には9月末の第2回テストもあります。あせることなく「ゆっくりでいいから（自分のペースで）、歩み続ければ」結果はついて来るはずです。その為の第1歩になるこの夏を有効にするアドバイスをしておきます。

第一に体と心の面から。まだ部活動が続く人は良いのですが、もう方向転換をした人も太陽の下で、汗をしっかりとかく機会を作りましょう。汗かいて、シャワー浴びて冷たいもの食べたり、飲んだり「これぞ夏！」という季節感が大切なんです。また「起きたら昼やった」ではなく、普段、学校がある日の起きる時間を1時間だけ遅らせてみるのはお勧めですよ。これだと学校が再開した時までのリズムが大きく狂いませぬ。（無駄な夜更かしにも一定のブレーキがかかります）

第二に『基礎学力を徹底的に』予習よりも復習が最重要！塾などでも取り組んでくれますが、やはり自分のペースでどれだけ学習内容を振り返ることができるか？です。受験に出題される2/3は1・2年生の内容です。夏休み中は授業はないわけですから、復習に全力で取り組めるチャンスになります。また普通科系の専門学科（堀川探求や嵯峨野こすもすなど）を希望する人は、過去問題に取り組むことよりは、読書（けっこう難解な文章が出題されていますよ）などに励み、教養を高めることが必要です。社会情勢への見聞を広めるために新聞に目を通す習慣も身につけたいものです。（ネットではなく活字を読むことがポイントです）

第三に『特技を磨く』。英検や漢検、〇〇検定、〇〇コンテストなどの得意な分野の資格や表彰にチャレンジするのもOKですよ。そういう資格を入試の得点とする高校もありますよ。

第四に『情報を集めよう！』説明会・体験学習・部活体験などに出来るだけ参加をして、進路決定のための情報を集めましょう（これは9月以降もですが）。小まめに各高校のHPをチェックし、受験生向けのイベント情報を知知し知し！また、以下の諸注意もよく読んで参加しましょう。

説明会などの参加について

夏休み中、多くの人が公立・私立の体験や説明会に参加します。（考えている人は、もう動いていますよ。）

気をつけて欲しいことをお知らせします。

①無断欠席は厳禁

申し込み後に、都合が悪くなった場合は、できるだけ早く（当日でも）相手高校に必ず連絡して下さい。無断欠席はイメージ最悪ですよ。

②服装は制服で

公立・私学を問わず、必ず制服で参加しましょう。体験に必要な物もお忘れ無く。大枝中の代表として、身なり・行動に注意しましょう。

③自転車厳禁！

入試や模擬試験も含めて公共交通機関を利用すること。事故があっても自己責任の場合もありますよ。



※公立高校紹介動画サイトのアドレスはこちら→ <http://www.kyoto-be.ne.jp/kyoto-be/kyoto-public-hs/>

※各高校のHPにジャンプできる一覧を大枝中HPにアップしてあります。ご利用ください。

（私立の場合は説明会参加やWeb出願にも利用できます）